



# ひ ゆ ー ま ん ら い つ

第64号 平成18(2006)年3月

## 啓発ビデオ

## 図書

### ご利用ありがとうございました

地域、学校、PTA、企業…今年度も多くの皆さまにご利用いただき、ありがとうございました。  
今年度の啓発ビデオ、図書の貸出状況をまとめましたので、お知らせします。

### 啓発ビデオTOP5

今でも部落差別はあるのですか	18回
そっとしておけば	15回
美しいメッセージ	12回
はだしのゲン	12回
人の世に熱と光を	12回

「今でも部落差別はあるのですか」は、今年度新たに購入したビデオです。文字どおり「今はもう部落差別はなくなったのでしょうか？」  
「私には関係ない！」など、同和地区外で再生産される差別や偏見という課題を解決するための筋道を考え合う教材となっています。

「そっとしておけば」も同様、小地域懇談会や職場研修などで多くご活用いただきました。

「美しいメッセージ」「はだしのゲン」は、学校での人権教育の授業やPTA研修、また、個人でも多く利用していただきました。

「人の世に熱と光を」は、「部落の心を伝えたい」シリーズ第4巻。水平社宣言を起草した西光万吉の系譜を引くビデオの出演者の活動を通して、水平社宣言の核心を描いた作品です。



### 新しいビデオの紹介

「壁のないまち」 2005年 35分 対象:小学校高学年～一般



主人公、俊彦は、会社の採用面接で義足の美緒の採用決定に「惜しい人材だが…」としか言えなかった。その俊彦が、交通事故で車椅子生活となり、上司から戦力外通告を受けて辞表を出してしまう。やがて、家族の愛と絆を実感しながら、自分の中にあった壁をなくしていく。障がいのある人もない人も安心して暮らせるユニバーサル社会を築くために、何をすればよいか…このビデオを通して、自分の生き方を考えてみましょう。

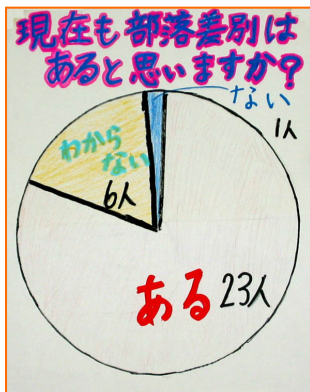
## 図書TOP5

世界がもし 100 人の村だったら	9 回
子どもが育つ魔法の言葉	7 回
人権学習ブックレット	7 回
全国のあいつぐ差別事件	7 回
わたし出会い発見	7 回

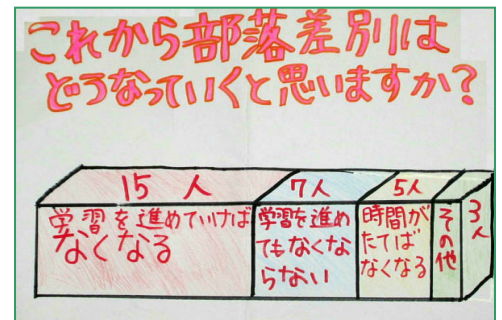
### 「世界がもし 100 人の村だったら」

「世界には 63 億人の人がいますが、もしそれを 100 人の村に縮めるとどうなるでしょう」で始まるこの本は、「村人のうち 1 人が大学の教育を受け、2 人がコンピューターを

もっています。けれど、14 人は文字が読めません…。そして、「もしもたくさんのわたし・たちがこの村を愛することを知ったなら、まだ間にあいます。人びとを引き裂いている非道な力からこの村を救えます、きっと」というメッセージで締めくくられています。世界の人々の生活と日本で暮らす私たちの生活を考えながら、地球平和への思いにたどりつこうとするこの本は、PTA 研修などで多くの保護者の皆さまにご利用いただきました。



するべき	25人
しないほうがいい	1人
どちらでもいい	2人
その他	2人 (ちゅうしはんはな学習はしないほうがいい内容による)



今年度も、たくさんの小中学生が人権情報センターを訪れてくれました。上は、福米西小 6 年生が人権学習の中で保護者へのアンケートを行いまとめたものです。このアンケート結果を見て、皆さんは何を感じられるでしょう？今、子どもたちは学校で人権について積極的に学習しています。差別をなくすために何をすればいいのかを考え、正しい知識を得て、それを自分のものとして行動できるよう頑張っています。私たち大人も、子どもたちに負けないように一緒に学習していきましょう。人権情報センターでは、引き続き来年度も幅広く人権についての研修会や講演会を開催いたします。どうぞ、お気軽にご参加ください。

来年度も、人権を学習される皆さまのご期待にこたえられるよう、資料の収集・整備をしていきます。また、イベント情報や各団体で発行される機関誌などの情報提供もお待ちしています。どうぞ、人権情報センターまでお寄せください。



**貸出期限を過ぎても返却されないビデオや図書があります。**

**今、お持ちの資料の返却日を、もう一度ご確認くださいませようお願いします。**

**また、貸出延長をご希望の方は、人権情報センターまでご連絡ください。**



米子市人権情報センター（人権政策課内）

URL : <http://yonago-city.jp/jinken/>

米子市東町 161-2 TEL0859-37-3183 Fax0859-37-3184

\* お詫び

「今月の本棚」は、お休みさせていただきました。